

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

結核が11件(松江圏域6件、出雲圏域3件、浜田圏域1件、隠岐圏域1件)、侵襲性肺炎球菌感染症が2件(松江圏域)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が1件(出雲圏域)報告されています。

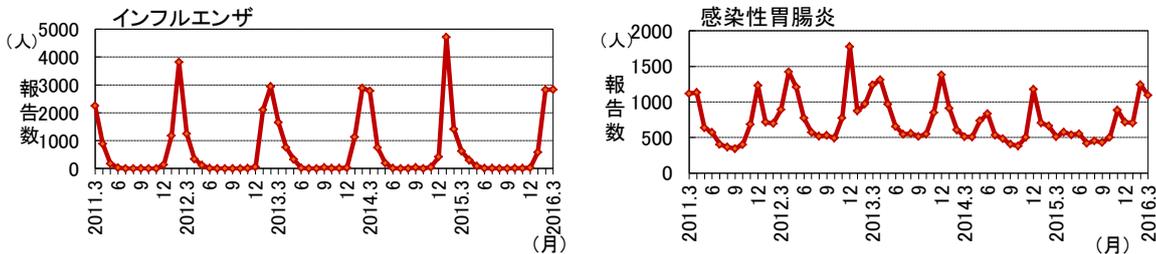
島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181

* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 1月 2,047件 2月 4,860件 3月 4,514件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当り報告数

- インフルエンザ : (74.6)。第9週[30.4]に警報レベル[30.0]を超え流行のピークとなった後、減少傾向に転じ、第13週[9.9]には警報解除レベル[10.0]未満の患者報告数となっていますが、第13週の時点で、大田圏域[16.0]、出雲圏域[13.6]及び益田圏域[13.4]では[10.0]人を超える流行が続いています。
- ORSウイルス感染症 : (0.7)。全県では12月上旬をピークに減少しています。
- 咽頭結膜熱 : (4.3)。出雲圏域(12)では2015年12月上旬第50週[3.0]に警報レベル[3.0]の流行となって以降、警報解除レベル[1.0]を超える流行が続いています。
- A群溶連菌咽頭炎 : (10.2)。2015年8月以降増加傾向が続いていましたが、2月上旬をピークに減少傾向に転じ、3月中旬第12週[1.8]にはほぼ平年並みの患者報告数となっています。雲南圏域では第10週[8.0]に警報レベル[8.0]の流行となっています。
- 感染性胃腸炎 : (47.7)。2月中旬をピークに減少傾向に転じていますが、全国でトップクラスの流行が続いています。特に、松江圏域(78)では第9週[28.4]及び第10週[20.9]に、雲南圏域(52)では第11週[20.5]に警報レベル(20.0)を超える流行となっているほか、大田圏域(54)及び出雲圏域(50)も患者報告数の多い状況が続いています。
- 水痘 : (1.1)。2014年10月から幼児の定期予防接種がスタートしています。過去5年間の同期(平均4.0)と比べ少ない状況です。
- 伝染性紅斑 : (1.4)。11月以降漸増しています。出雲圏域(3)、雲南圏域(2)、松江圏域(1)ほか、各圏域で患者発生報告があります。全国的に2015年は過去10年間で最大の流行となっています。
- 流行性耳下腺炎 : (1.8)。9月中旬から漸増し、益田圏域(6)、松江圏域(3)及び浜田圏域(2)で患者発生報告が続いているほか、出雲圏域及び大田圏域で散発的な患者発生報告があります。全国的にも増加傾向が続いており、流行年となることが懸念されます。

過去5年間の発生推移(2011年3月～2016年3月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が1件(浜田圏域)の患者発生報告があります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が12件、性器ヘルペスウイルス感染症が2件、尖圭コンジローマが2件、淋菌感染症が5件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- マイコプラズマ肺炎 : 10件(4週換算)。中部を中心に11月以降漸増していましたが、1月をピークに減少傾向です。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 60件(4週換算)。1月中旬以降増加しており、雲南圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。
- メチリン耐性黄色ブドウ球菌 : 34件。2015年の月平均患者発生報告数25.7件と比較し、多い状況です。

2. 病原体検出情報（2016年1月～2016年3月までの検出結果）

2015/2016シーズンのインフルエンザは、A2009型、A香港型、B型(山形系統、ビクトリア系統)が検出されていますが、2月はA2009型及びB型(山形系統、ビクトリア系統)が、3月はB型(山形系統、ビクトリア系統)が主に検出されています。感染性胃腸炎は、2月以降ノロウイルスGⅡ及びA群ロタウイルスが同程度検出されています。肺・気管支炎は、RSウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ライノウイルス等が検出されています。

2016年1月から2016年3月までの診断名別病原体検出数: 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ				キコク B サツ		エン イン ザ フ ル				R S	ラ イ ノ	ニ ヒ ュ ト メ タ	A 群 ロ タ	ノ ロ G2	サ ポ	ア ス ト ロ	合 計
	1	2	3	5	2	3	AH1	AH3	Byam	Bvic								
インフルエンザ							37	6	26	26							95	
咽頭結膜熱	1	1	7	2													11	
感染性胃腸炎			4		2	1							20	25	3	2	57	
咽頭炎	1		1				1				1						4	
肺・気管支炎			2		2						3	1	4				12	
熱性疾患													1				1	
無菌性髄膜炎						1											1	

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 3月

平成28年2月29日～平成28年4月3日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 [※]						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	12月	1月	2月	3月
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	3541	1844	1697	999	272	1048	263	427	505	27	16	48	161	164	181	254	317	270	224	209	222	729	746	29	584	2823	2833
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	19	12	7	8	2	8	-	-	1	-	6	3	6	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	256	126	46	15
咽頭結膜熱	124	72	52	34	-	75	-	2	13	-	-	21	41	21	13	8	10	1	1	3	1	2	2	100	110	101	99
A群溶連菌咽頭炎	293	142	151	123	50	83	4	18	14	1	-	5	14	19	34	34	41	37	25	26	17	28	13	301	323	412	234
感染性胃腸炎	1371	696	675	680	131	315	134	35	58	18	10	86	250	223	171	148	102	108	66	48	37	82	40	717	707	1243	1097
水痘	31	22	9	5	17	6	-	3	-	-	-	4	8	1	4	5	3	5	-	-	-	1	-	44	27	19	25
手足口病	14	7	7	1	-	5	7	1	-	-	-	-	7	2	2	1	1	-	-	1	-	-	-	18	4	3	11
伝染性紅斑	41	23	18	11	4	19	2	2	2	1	-	-	3	6	4	11	8	3	1	3	1	-	1	13	24	35	33
突発性発疹	45	28	17	24	-	16	-	3	2	-	1	23	18	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	43	45	48	36
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	18	11	7	2	-	9	5	2	-	-	-	1	8	2	4	1	1	-	-	-	-	-	1	10	5	10	14
流行性耳下腺炎	53	27	26	23	-	1	1	7	21	-	-	1	1	5	6	16	2	7	5	4	4	2	-	62	59	67	42
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	2	6	1
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
無菌性髄膜炎	3	2	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	2	-	4	2
マイコプラズマ肺炎	13	5	8	-	8	2	-	3	-	-	-	2	4	4	-	1	-	1	-	-	1	-	-	11	20	13	10
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	75	41	34	5	-	46	11	6	6	1	11	57	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	8	30	60

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

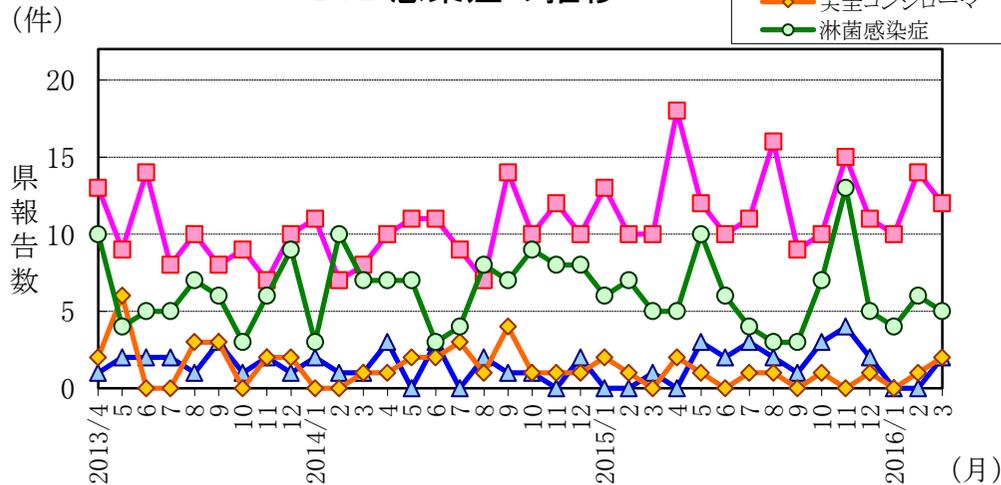
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 3月

平成28年3月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	12	9	3	4	3	5	-	-	-	6	3	3	-	-	-	10	18	12	10	11	16	9	10	15	11	10	14	12
性器ヘルペスウイルス感染症	2	2	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	3	2	3	2	1	3	4	2	-	-	2
尖圭コンジローマ	2	2	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	1	-	1	-	1	2
淋菌感染症	5	5	-	1	-	4	-	-	-	1	2	2	-	-	-	5	5	10	6	4	3	3	7	13	5	4	6	5
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8												
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	34	17	17	-	3	30	1	2	-	-	-	1	2	7	22	31	26	30	22	15	21	26	27	31	26	32	34	34
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

